

**製品名: IL-17C ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab12506**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | ウサギポリクローナル抗体                                       |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | IHC, ICC/IF, ELISA                                 |
| 反応性    | ヒト、ラット、マウス   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | ポリクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 1mg/ml   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

希釈倍率 IHC 1:50-1:200, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

**抗原情報**

|              |  |
|--------------|--|
| 遺伝子名         | IL17C UNQ561/PRO1122                   |
| 別名           | Interleukin-17C (IL-17C; Cytokine CX2) |
| 遺伝子 ID       | 27189.0                                |
| SwissProt ID | Q9P0M4                                 |
| 免疫原          | アミノ酸配列範囲: 81-130 のヒトタンパク質からの合成ペプチド     |

**背景**

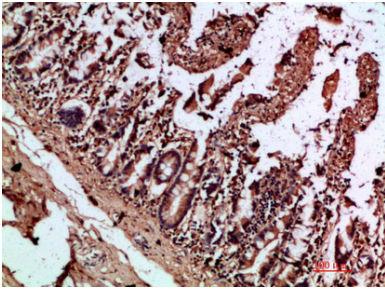
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、IL-17 と配列相同性を持つ T 細胞由来サイトカインです。このサイトカインは、単球細胞株から腫瘍壊死因子  $\alpha$  およびインターロイキン- $1\beta$  の放出を刺激することが報告されています。このサイトカインの発現は活性化

T細胞に限定されていることが明らかになっています。[RefSeq 提供、2008年7月]機能: 単球細胞株 THP-1 から腫瘍壊死因子  $\alpha$  および IL-1 $\beta$  の放出を刺激します。、オンライン情報: インターロイキン-17 のエントリ,類似性: IL-17 ファミリーに属します。、

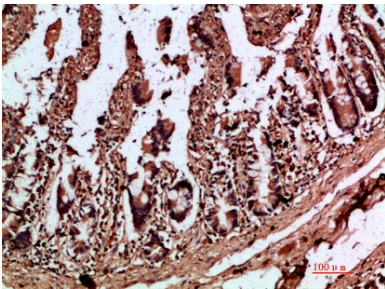
## 研究分野

-

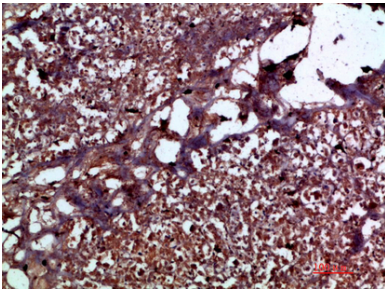
## 画像データ



パラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された



パラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:200 に希釈された